

署名簿

大町市議会 議長 勝野 富男様

(提出者)

大町市大町 3302 (Tel:22-7601)

大町の芸術祭を考える会

事務局長 太谷優子

「山岳文化都市宣言」の具体化に関する陳情書

<陳情趣旨>

私たちは、平成 29 年度に実施された「北アルプス国際芸術祭」のあり方を住民有志の視点から点検・評価する活動を進めています。その中で、同芸術祭のようにエンターテインメント（興行）的なアートイベントに地域の資金や労力を投入するよりも、地域の資源に根ざした社会教育的な営みを構築していくことに力を注ぐべきではないかと議論してきました。

具体的には、市立山岳博物館に山岳美術に関する部門と学芸員を配置し、ここを拠点に「山岳文化都市宣言」（平成 14 年 3 月 15 日）を踏まえた事業を展開することが適切であると考え、市政をその方向に舵を取っていただけるように、市議会に陳情することとなりました。

<陳情項目>

- 一、市立大町山岳博物館において山岳美術に関する事業を推進するために、必要な調査研究に着手すること。

以上

(署名欄)

氏名	住所

平成 30 年 2 月 日

署名簿

大町市議会 議長 勝野 富男様

(提出者)

大町市大町 3302 (Tel:22-7601)

大町の芸術祭を考える会

事務局長 太谷優子

『北アルプス国際芸術祭経済効果分析調査業務報告書』の 説明会の開催を求める陳情書

<陳情趣旨>

大町市において、一般財団法人長野経済研究所に委託して、平成 29 年度に実施された北アルプス国際芸術祭の経済効果分析調査を行い、その報告書が平成 29 年 10 月に提出されています。

この内容について、調査を受託した機関より、詳しく説明を受けて、質問に答えていただくことで、理解を深めたいと考えています。

つきましては、議会と市民に対して、同報告書に関して説明する場を設けていただけますように陳情いたします。

<陳情項目>

一、『北アルプス国際芸術祭経済効果分析調査業務報告書』（平成 29 年 10 月、一般財団法人長野経済研究所）について受託機関より議会と市民に説明する場を設けること。

以上

(署名欄)

氏名	住所